

第1回湖西市新庁舎建設ワークショップ 議事要旨

日 時：令和6年8月5日 10時～12時

場 所：湖西市健康福祉センター（おぼと）3階 研修室

出席者：13名

傍聴者：8名

ファシリテーター：愛知大学 地域政策学部 教授 菊地裕幸 氏

(1) 次第

- 1 開 会
- 2 情報提供
- 3 ワークショップ
 - ・新庁舎建設場所について
 - ・複合する施設について
- 4 その他

(2) 議事要旨

1. 情報提供

7月27日のオリエンテーションで質疑のあったアンケートの年代別回答について資料を用いて説明しました。

2. ワークショップ

ファシリテーターによる進行のもと、新庁舎建設場所・複合する施設について参加者から意見が出されました。それぞれの項目に関する意見は以下のとおり。

【新庁舎建設場所について】

- ・アンケート結果は「現庁舎の周辺」という意見が多かったが、要件さえ整えば、現庁舎の位置ではなくてもいいのではないか。
- ・都市計画道路などは市役所を中心として整備されているところもあるので、現在の場所で賛成。
- ・災害（特に地震）が発生することを想定して、高台や液状化の心配がない場所へ移転して安全性を確保することも必要ではないか。
- ・現在建設中の消防防災センターは地下に杭を打つなど液状化対策をして建設しているか。現庁舎もその場所に建てる場合も同様の工法で問題ないか。液状化マップを示してもらえるとわかりやすい。
- ・現在と全く違う場所になると、地域の価値が下がってしまうのではないか。市役所など公共施設を基準に居住地を決めている方もいると思うので大きく移転させない方がよいと思う。
- ・建設場所候補地②（健康福祉センター南側）は土地が狭く、高い建物にする必要がある。耐震性を考えると低い建物の方が低コストで建設できるのではないか。
- ・現在の場所は公共交通機関が充実しているとは言えないため、交通網の充実は検討してほしい。学生、高齢者は交通機関が充実していないと市役所に来ることができない人がいる。

- ・建設候補地はどちらも駐車場として使われていてイベント時などは一杯になる。建設期間中は代替駐車場を確保するといったことを要件に加えることを検討してほしい。
- ・市役所に来ることは DX 化によって減っていくと思うが、ゼロにはならない。建設場所はアクセスしやすい場所がよい。
- ・鷺津駅の周辺や湖西病院が移転した場合の跡地は候補地にできるのではないかな。

【複合する施設について】

- ・施設を複合化することは賛成だが、サービスを維持していくことが必要。今後、市外から通勤する職員が多くなるような魅力ある職場にしないと働きに来てくれる人が少なくなってしまうのではないかな。
- ・建物を移動して手続きすることで煩わしさを感じたことがある。集約することで解決できるのであればよいことだと思う。
- ・同じ市役所の業務なので建物が点在しているのは不思議に思う。まとめた方が便利になるのではないかな。
- ・集約するメリットの方が大きいと感じるので集約したほうがよいと思う。
- ・必ず集約する必要はないと思う。対面が必要でも市役所に行かなくてもできるようになるのではないかな。
- ・子育て世代のことを考えると窓口はまとまっていた方がいいのではないかな。
- ・集約することで職員の駐車場が足りなくなるのは問題。職員の働く環境は考慮してほしい。
- ・基本理念（行かなくていいけど行きたい場所）がブレないように話し合っていきたい。

【その他】

- ・市役所庁舎は市民サービスを提供する場所だと思う。市民サービスの向上、働き方改革や社会情勢の変化に対応し、時代にあった機能をもった庁舎を建設してほしい。
- ・湖西市のシンボルになるような庁舎にしてほしい。